

大威徳明王像 室町時代 三重県指定文化財 津観音大宝院蔵



企画展

津観音大宝院の 歴史と美術

— 新指定文化財を中心に —

◇主催／石水博物館

◇特別協力／津観音保存会

2015

3.13 金 ▶ 5.17 日

※4月21日(火)から一部展示替

◆開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)

◆休館日／毎週月曜日(但し祝日の場合は翌日:5月4日(月・祝)は開館、7日(木)は休館)

◆入館料／一般500円[400円]・学生300円(高校生以上)※[]内は20名様以上の団体料金

津観音大宝院の歴史と美術

—新指定文化財を中心に—

※図版はすべて津観音大宝院蔵

※前期/3月13日(金)~4月19日(日) 後期/4月21日(火)~5月17日(日)

「津の観音さん」と親しまれ、古くより多くの信仰を集めてきた津観音(恵日山観音寺)大宝院は、津市大門にある真言宗の古刹です。津観音の歴史は和銅2年(709)にまで遡ると伝わり、1300年もの間庶民の心のよりどころとしてあり続けてきました。大宝院はその本坊で、文安元年(1444)に開創し、長い歴史とともに貴重な文化財が、歴代院家によって引き継がれてきました。

本展では、近年三重県および津市の文化財指定を受けた寺宝を中心に、同寺に伝わった貴重な密教美術をはじめ、地元津に関係が深い歴史資料、近世絵画や工芸、茶道具などを公開します。



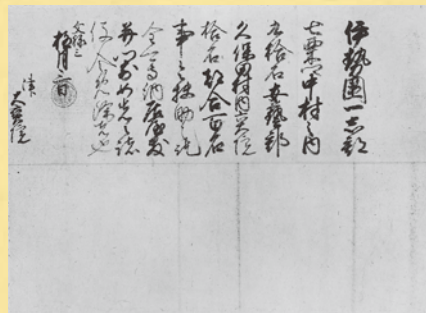
虚空藏菩薩像 南北朝時代 三重県指定文化財 (前期展示)



弘法大師像 鎌倉時代 三重県指定文化財(後期展示)



諸夷職貢図(部分) 明時代



豊臣秀吉朱印状 文禄三年極月三日付 桃山時代 津市指定文化財(後期展示)



色絵 楼閣山水図脚付八角皿 古九谷様式 江戸時代

ギャラリートーク

●日 時:4月19日(日)、5月2日(土)
14時から30分程度

岩鶴密雄氏(津観音大宝院院家・当館理事)が展覧会をご案内します。

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。
※参加費は無料ですが、当日の入館料が必要です。

次回展覧会

石水博物館40周年記念
所蔵名品展 I 一川喜田半泥子編一
会 期:2015年5月22日(金)
~7月12日(日)

展示替休館

2015年5月18日(月)
~21日(木)



交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて15分、「青谷口」下車徒歩8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて10分、「青谷口」下車徒歩8分
- JR阿漕駅より徒歩12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道(角に緑の看板あり)を左折、約300m 先左側。(駐車場 15台)

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18
【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

